

第3回 無電柱化（電線類地中化）事例視察会 議事録（要旨）

日 時 平成 29 年 10 月 17 日 PM1：00～5：00
 場 所 品川区荏原第三地域センター・戸越銀座商店街視察
 出席者 志茂スズラン通り商店街：2名
 志茂平和通り商店街：2名
 志茂二丁目町会：2名
 志茂まちづくり協議会役員：3名
 傍聴：3名
 北区：8名
 品川区：2名
 戸越銀座商店街連合会：1名
 コンサルタント：2名
 NPO：15名

〈質疑応答〉

北区	・戸越銀座商店街の柱体等はこだわりのあるデザインであるが、どのような考えの基につくられているのか。
戸越銀座商店街連合会会長 (以下「会長」)	・氏神である戸越八幡をシンボルと考え、商店街のアーチは鳥居、道路は参道、街路灯は参道の灯りをイメージしたデザインとした。 ・柱体は将来的なことを考慮し、次世代の新たな活用にも対応できるよう、ケーブル等を通す予備のスペースを設けている。
参加者	・費用負担はどのようになっているのか。
会長	・柱体は品川区、街灯器は商店街が負担する。 ・電線類の引き込みBOX（共同溝）は品川区、BOX内の電線類は東京電力、N T T負担である。 ・BOXから沿道民地内の引き込み線は個人負担となる。
参加者 会長	・トランスを街灯に取り付けた理由は。 ・地上に設置するスペースがないため街路灯の上部に設置した。
品川区	・道路幅員が狭いため、トランスを地上部に設置した場合、自動車の接触などにより破損する恐れがある。
参加者 会長	・街路灯の管理区分は。 ・柱体は品川区、街灯器のみが商店街の管理となる。
参加者 会長	・個人負担となる沿道民地内の引き込み費用はどの程度か。 ・費用は一概には言えない。 ・個人負担の引き込み費用は大きな金額ではないので、問題になったことはない。
参加者 会長	・店舗が入れ替わり、引き込み線のやり直しがあった場合はどうするのか。 ・道路を掘削した場合は現状復帰をお願いしている。 ・戸越銀座商店街の舗装材はグレードの高い特殊な舗装材を使用しているため、1件あたり約300万円程度の費用がかかっている。

<p>参加者 会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・街路灯の位置について沿道居住者と問題となることはなかったか。 ・当初は様々な意見があり理解を得ることが困難であったが、最後は各戸にお願いをして廻り理解を得ることができた。 <p>質疑応答後、戸越銀座商店街の視察を行う。</p>
-------------------	---

開催状況

・説明 戸越銀座商店街連合会会長

・説明 品川区



・戸越銀座商店街視察

・戸越銀座商店街視察

